

学会記事

日本地質学会2020年度 第3回理事会議事録

日時：2020年9月12日（土）14:00～17:00

【Web会議形式】

出席役員 理事（44名）：芦寿一郎・天野一男・安藤寿男・磯崎行雄・ウォリス サイモン・内野隆之・大藤 茂・岡田誠・緒方信一・尾上哲治・笠間友博・狩野彰宏・亀田 純（14:30退出）・亀高正男・川端清司・北村有迅・清川昌一・小松原純子・小宮 剛・齋藤 眞・坂口有人・佐々木和彦・杉田律子・高嶋礼詩・竹下 徹・辻森 樹・内藤一樹・中澤努・納谷友規・奈良正和・西 弘嗣・根本直樹・野田 篤・早坂康隆・平田大二・星 博幸・細久卓志・保柳康一・松田達生・三田村宗樹・道林克禎・矢島道子・矢部 淳・山口飛鳥 監事（2名）：岩部良子・山本正司

欠席役員 理事（5名）：上松（渡邊）佐知子・亀尾浩司・後藤和久・藤井正博・松田博貴

*磯崎会長より、名古屋大会代替企画が様々なに進んでいる状況が紹介され、WEBのメリットも生かして、コロナ禍でも歩みを止めない活発な学会活動をすすめていきたい旨の挨拶があった。

*成立要件：理事総数 49名の過半数 25名 本日の出席者44名で本理事会は成立。

*議決：出席者の過半数 23名

*開催にあたって、北村理事および内野理事を書記に指名した。

報告事項

1. 執行理事会報告（中澤常務）

1) 中澤常務理事から8月及び9月の執行理事会の議事報告があった。

2. 理事・委員会・研究委員会の報告

1) 総務委員会（緒方理事）

・会員動向の報告（2020年8月末現在：3435名（昨年比-174））があり、4月以降の逝去会員に対し黙祷を捧げた。

・会員管理へのクラウドシステム導入、会計における収支改善策、会員増加策について検討中との報告があった。

2) 名古屋大会代替企画の進捗状況

・表彰・記念講演（9月13日YouTube Live）・ショートコース（9月19日；10月24日）（星理事）：Zoomの契約を100名以上に変更、多数の参加者への対応を可能とした。ショートコースは3回目開催も検討する。

・支部オンライン例会（平田副会長）：四国・西日本支部が開催予定。

・JABEEシンポジウム代替企画（オンライン）（佐々木副会長）：2021年3月7日（日）14時～16時半開催予定。

・ジュニアセッション（デジタルポスター）

（高嶋理事）：応募数が少ないので周知協力の依頼があった。9/30募集締切。10月中に理事が審査を行う予定。

・キャリアビジョン誌の制作（坂口理事）：現在21社より掲載の申し込みがあった。

・構造地質部会オンライン例会（中澤常務理事）：10/7-9開催予定。学生の発表に対して部会独自に学生優秀発表賞を授与する（→審議事項へ）。

・コロナ禍での地質学教育に関するサイバーシンポジウム（星理事）：9月27日の開催案内があった。

3) 地質学雑誌編集委員会（大藤理事）

・最近の編集状況に関する報告があった。

・斎藤理事から、冊子体のカラー印刷無料は投稿先の重要な選択基準になるという意見があった。これについては以前も検討したが、財政上の理由により実現は難しいと回答があった。

・天野理事より、編集委員会からジオパーク支援委員会への特集号企画要請に対し、ジオパークに関する原稿は、歴史や経済活動等地質学以外の内容も含めざるを得ないため委員会内では投稿先としての適性に疑問の声があることが紹介された。一方で教育・普及などの重要性から本特集号を地質学雑誌で企画する意義も強調され、理事会でも同様の意見があがった。今後支援委員会と編集委員会で特集号出版に向けて前向きに検討をすすめる。

・コロナ禍における海外の対応例（例えば、バーチャル地質学）の紹介原稿の掲載や外国人向け投稿規程の充実の提案が竹下・杉田理事からそれぞれあった。

4) Island Arc編集委員会（狩野理事）

・投稿数の増加など、最近の編集状況に関する報告があった。今後の参考のためにIF上昇（19年：0.893→20年：1.655）の要因を分析し、次回理事会で報告することとなった。

審議事項

1. 地質標準化委員会の新設と委員会メンバーについて（中澤常務理事）

地質標準化委員会の新設と所掌、委員構成（委員長 辻森 樹、委員3名）について提案があり、提案通り承認された。また新委員会では、古第三紀・新第三紀の名称に関する議論も視野に入れて欲しい旨の意見があった。

2. 理事会規則改正の提案（中澤常務理事）

地質標準化委員会新設および専門部会の表彰制度に関わる理事会規則の改正の提案があり、提案通り承認された。今後は支部同様、専門部会も独自の表彰制度を設置することができる。また支部・部会における賞と学会の賞とを明確に区別するためWEBでの公表方法などを検討する。

3. 各賞選考委員会規則改正の提案（磯崎会長）

学会賞等人物の選考を要する各賞選考検討委員会（各賞選考委員会の諮問機関）の委員構

成の変更に関する規則改正について提案があり、提案通り承認された。

4. 地質学雑誌投稿編集出版規則改正（大藤理事）

誤字等の軽微な修正に加え、非会員からの原稿やデータポリシーに関する文言追加などの規則改正が提案通り承認された。

5. 表彰制度の見直しについて（磯崎会長）

現行の受賞対象の変更や賞の新設などについて提案があり、大筋で了承され継続審議となった。2021年の総会で承認を受けられるようさらに検討を進める。

2020年10月6日

理事：議長 道林克禎

理事：副議長 山口飛鳥

代表理事：会長 磯崎行雄

（以下、出席理事氏名省略）